

RCHR 第4回シネマde人権

話題提供: 伍賀 偕子

(フォーラム 労働・社会政策・ジェンダー 運営委員)

『均等法前夜から明日へバトンをつなぐ』

『たたかいつづける女たち』

無料

12月1日(金)

開場 18:00

時間 18:30~21:30

文化交流センター(大阪駅前第二ビル6階)

大セミナー室

お問い合わせはセンターまで
06-6605-2035

otazune@rchr.osaka-cu.ac.jp

共催 フォーラム 労働・社会政策・ジェンダー
協賛 ACW2(働く女性の全国センター)
いこ☆る(働く女性の人権センター)

山上千恵子監督『たたかいつづける女たち～均等法前夜から明日へバトンをつなぐ～』(2017)は、男女雇用均等法成立の時期の女性たちの思いや、現代の女性労働の厳しさについて取り上げた作品です。この映画の中では、大阪市立大学名誉教授であり、女性労働研究者の第一人者である竹中恵美子先生も登場し、日本の労働についての重要な解説をされています。

今回のシネマde人権では、この映画をとりあげ、当時の労働運動について伍賀偕子さんから話題提供を受けながら、女性労働の現状について考えたいと思います。